

令和7年第1回定例会(6月議会)

観光文化スポーツ部

産業観光委員会 【所管関係資料】

5月26日提出

令和 7 年第 1 回 定例会（6 月 議 会）
産 業 観 光 委 員 会 ・ 分 科 会
所 管 事 項 関 係 提 出 資 料

令和 7 年 5 月 2 6 日
観 光 文 化 ス ポ ー ツ 部

【所管事項関係】

食のあきた推進課	東京アンテナショップ「あきた美彩館」の契約 更新について・・・・・・・・・・・・・・・・	3
文化振興課	令和 6 年度における読書活動推進施策の概要に ついて・・・・・・・・・・・・・・・・	4

東京アンテナショップ「あきた美彩館」の契約更新について

食のあきた推進課

1 基本的な考え方

令和8年3月末に店舗賃貸借契約等の期間満了を迎える「あきた美彩館」については、令和5年度に開催した「アンテナショップのあり方検討委員会」において、現在地での事業継続について確認している。

また、令和6年度の売上げが前年度を上回っている状況や品川駅周辺の再開発計画が流動的であることを踏まえ、令和8年度から令和10年度においても現在地で営業を継続し、周辺の環境変化を注視しながら、今後のあり方を検討していく。

2 今後のスケジュール

時 期	店舗の賃貸借契約	管理及び運営業務委託契約
7～8月	(株)京急百貨店との契約更新に向けた協議	
9月議会	債務負担行為の設定（令和8年度～10年度）	
11～12月		管理及び運営事業者の公募、企画提案競技、候補者の決定
令和8年3月	賃貸借契約の締結 (契約期間 令和8年4月1日～11年3月31日)	管理及び運営業務委託契約の締結 (契約期間 令和8年4月1日～11年3月31日)

【参考1】あきた美彩館の売上実績等

単位：売上額（百万円：税抜）、客数（千人）

年度	物販部門		飲食部門		合 計	
	売上額 ①	レジ客数 ②	売上額 ③	レジ客数 ④	売上額 (①+③)	レジ客数 (②+④)
H30	145	89	216	83	361	172
R 1	136	79	201	76	337	155
R 2	105	47	53	24	158	71
R 3	150	63	71	35	221	98
R 4	182	74	116	47	298	121
R 5	185	78	134	49	319	127
R 6	195	81	142	49	337	130

【参考2】現在の賃貸借契約の概要

- ・ 契約の相手：(株)京急百貨店
- ・ 所在地：
東京都港区高輪4丁目10番8号 京急第7ビル
- ・ 店舗面積：323.26 m² (97.79 坪)
- ・ 賃料（年額）：
45,178,980 円 (35,000 円/坪×97.79 坪×1.1×12 か月)
- ・ 敷金：
27,381,200 円 (賃料月額（消費税抜）の8 か月分)

令和6年度における読書活動推進施策の概要について

文化振興課

令和6年度は、第3次秋田県読書活動推進基本計画（令和3～7年度）に基づき、家庭、学校、地域といった生活の様々な場面で施策を展開するとともに、関係機関等との協働により読書活動を推進した。

1 令和6年度の主な取組

(1) 家庭における読書活動の推進	
○各世代に対応した読書環境の整備（県立図書館の年間購入冊数：13,588冊） ○ウェブサイトやSNSを活用した情報発信（アクセス数：県立図書館ウェブサイト255,176件、X（旧Twitter）「あきたブックネット」214,379件） ○子どもの読書の相談対応やおはなし会の実施、読み聞かせにおすすめの絵本の新聞・ウェブサイト・Xによる紹介（読書相談件数：361件、おはなし会実施回数：25回）	
(2) 学校における読書活動の推進	
○幼稚園・保育所等における読み聞かせの促進（新規採用者研修参加者数：146名） ○中学生・高校生の「ビブリオバトル」大会の開催（出場者数：地区大会79名、県大会14名） ○小・中学校、高等学校、特別支援学校の学校図書館への学習支援の指導・助言や特徴的な実践例の紹介（訪問校：16校） ○県立図書館から学校図書館への図書セット等の貸出し（貸出冊数：18,871冊）	
	
●ビブリオバトル秋田県大会	
(3) 地域・職場における読書活動の推進	
○県立図書館から市町村立図書館等への図書セット等の貸出し（貸出冊数：17,510冊） ○読み聞かせボランティア養成講座の実施や読み聞かせ団体への図書の貸出し（講座参加者数：92名、貸出冊数：6,909冊）	

(4) 関係機関等との協働による読書活動の推進

- 県点字図書館での点字図書や音声図書等の製作による視覚障害者への図書提供（貸出数：点字図書341タイトル、音声図書5,886タイトル）
- 県民の寄贈による絵本や児童書を保育所や児童クラブ等へ届ける”リサイクル文庫”の普及（設置先累計数：1,028か所）
- 「第11回ふるさと秋田文学賞」の実施（県内外から155点、作品集300部）
- 「県民読書の日」に合わせたトークイベントや、「あきたレビュー大賞2024」の実施（参加者数：404名、応募数：48点）
- 聴く読書をコンセプトに新たな読書の楽しみ方を提案する「読書活動リトライイベント」の実施（参加者数：1,065名）



●「読書の杜トークライブ」

2 現状と今後の対応等

- 令和6年度の県民意識調査の結果では、第3次計画に掲げる代表指標である「読書が好きだと答える県民の割合」が目標の「80%以上」に対して65.6%、「1日平均30分以上読書をしている県民の割合」が目標の「70%以上」に対して39.4%であり、いずれも過去5年間同程度で推移している。
- 一方、県教育委員会の調査結果では、「読書が好き」と答える割合が小学6年生73.9%、中学2年生71.0%であるなど、学校における朝読書を始めとする様々な取組が一定の成果に繋がっているものと認識している。
- こうした状況を踏まえ、それぞれのライフステージに応じて読書に親しむことのできる環境づくりに引き続き取り組んでいく。
また、今年度行う「第4次秋田県読書活動推進基本計画（令和8～12年度）」の策定においては、幼少期からの読書習慣の形成を軸とし、ライフスタイルに応じて気軽に読書を楽しむ環境づくり等について、新たに有識者等による協議会を設置し、広く意見を聞きながら、指標のあり方も含め検討していく。